

カモシカ通信



遠山郷の山の紅葉も深まり見ごろを迎え、遠くの間々では冠雪が見られる時期となってきました。
 今月のカモシカ通信は、長野県と静岡県の間境である兵越峠にて行われた『峠の国盗り綱引き合戦』の様子や、下栗の里と、しらびそ高原から望む南アルプス聖岳の風景について紹介します。
 また、現在進めている工事については、南信濃地区CCTV設備工事について紹介します。

10月27日(日)に県境の兵越峠にて第27回『峠の国盗り綱引き合戦』が行われました。
 開催当日は天候にも恵まれ、さまざまなアトラクションの後いよいよ綱引きの開始、力のこもる引き合いの結果、信州軍の3連覇！これで国境が3m静岡県側へ広がりました。



開始前のアトラクション



力のこもる綱の引き合い



勝利の結果3m広がりました



信州軍のみなさん
 おめでとうございます

11月初旬の下栗の里を望む風景と冠雪した聖岳です。紅葉も見ごろを迎え各ビューポイントには多くのカメラマンが訪れていました。



前が岩より望む下栗の里と遠山川



しらびそ高原より望む冠雪した聖岳(3,013m)



「南信濃地区CCTV設備工事」をご紹介します

場所 飯田南信濃木沢(兎洞沢砂防堰堤)
 工期 平成25年3月1日～平成25年12月27日
 概要 CCTVカメラ装置設置 1台
 非常用発電装置設置 1台
 引込計器盤設置 1面
 配管工 1式
 配線工 1式
 施工業者 名菱電子株式会社
 現場代理人 大矢 幸宏

今回の工事は兎洞沢砂防堰堤において土石流発生状況、溪流及び斜面山腹の監視を行うために堰堤上部にカメラの設置を行っています。
 また、災害等により停電した際でも監視出来るように非常用発電機の設置も行っています。



停電時自動で起動する非常用発電機



土石流発生状況等を監視するカメラ



「人と暮らしの伊那谷遺産」をご紹介します

＜お問い合わせ先＞
 天竜川上流河川事務所 砂防調査課
 (TEL:0265-81-6417)

◎NO.10 天龍村の霜月神楽(てんりゅうむらのしもつきかぐら) 所在地:天龍村向方、坂部、大河内



▲宮人が捧げ持つ松明をまさかりで切る「たいきり面」(坂部の冬祭:諏訪神社)
 ※写真提供 天龍村役場



毎年、1月3日から5日にかけて天龍村で開催される「向方地区のお深め祭」、「坂部地区の冬祭」、「大河内地区の例祭」で、1978(昭和53)年に、「天龍村の霜月神楽」として、国重要無形民俗文化財に指定されました。いずれも、旧暦霜月の一夜を徹して行われ、かまどを築いてたぎらせた「湯」を神々に献じてから人々に振りかけて魂を清め、神歌をうたい舞を奏する湯立神楽の形式をとどめています。水(湯)を神聖なものとして、厄(病気や災害など)を払う様子からは、この地域に暮らす人々と「水」との関わりを感じることができます。

詳細な情報は下記をご覧ください

